

関西学院大学 ロースクール

出題ポイント

法学未修者

論文



論文の出題分野（最近2か年）

日程	2022年度入試	2021年度入試
A日程 (8月)	『データ分析の力 因果関係に迫る思考法』 ①要約 ②具体例の分析	『なぜ人は騙されるのか』 ①要約 ②あなたの見解 (例を挙げて)
B日程 (9月)	ルソー『エミール』 ①論旨の説明 ②概念の説明 ③あなたの見解	『死刑 その哲学的考察』 ①概念の説明 ②要約 ③ あなたの考え
C日程 (1月)	『科学と非科学 その正体を探る』 ①論旨の説明 ②あなたの見解	『実践！交渉学——いかに合意形成を図るか』 ①要約 ②あなたの考え
D日程 (2月)	『バイアスとは何か』 ①要約 ②具体例を挙げて説明	『潜在認知の次元』 ①概念の説明 ②要約とあなたの考え

傾向と対策

A) 傾向

- ①文章の要約（重点を置くべきポイントが指示される）、
②それを前提に、著者の見解を具体的問題に応用させたり、
具体例を挙げて自己の見解を述べさせるものが多い。
- 因果関係の導き方、グローバル化の功罪、バイアスとは何か、事実の正しい認識、死刑制度、交渉と合意形成等、法曹志望者に考えてもらいたいテーマが選ばれている。

B) 対策

- 文章の正確な理解と的確な要約が求められる。自己の見解を問う問題も、著者の見解の正確な理解を前提とする。
⇒ 自由作文ではない。見解の独自性を競う必要はない。
- 説得力のある具体例を挙げられること。
⇒ 専門以外にも視野を広げよう！（ニュース、新書等）
- 設問に出題者が解答してほしいことが示されている。
⇒ 設問をよく読み、問われていることすべてに答えよう！

関西学院大学 ロースクール

出題ポイント

法学既修者

憲法



憲法の出題分野（最近2か年）

日程	2022年度入試	2021年度入試
A日程 (8月)	裁判官の政治活動と 表現の自由 （堀越事件、寺西事件）	美術館の特別観覧不許可と 情報摂取の自由 （天皇コラージュ事件）
B日程 (9月)	設問1：語句説明問題 設問2：事例問題 強制加入団体の活動と 構成員の思想良心の自由 （南九州税理士会事件）	信仰を理由とする水泳実技の拒否（ 信教の自由と政教分離原則 ）（剣道実技拒否事件）
C日程 (1月)	受刑者の 選挙権 制限（在外国民選挙権事件）	路上パフォーマンスの規制と 表現の自由 （パブリックフォーラム論）
D日程 (2月)	設問1：語句説明問題 設問2：事例問題 公務員の 政治活動の自由 （堀越事件、宇治橋事件）	政党の内部紛争と司法審査（ 統治機構分野 ）（共産党袴田事件）

傾向と対策

A) 傾向

- 人権分野からの出題がほとんど（例外：2021年度D日程）。
- 事例問題がメインだが、2022年度入試からB・D日程で語句説明問題が出題。
- 事例問題では、基本的な論点（いわゆるAランク論点）について理解を問うものが多い。主要判例の知識があれば解答は可能。

B) 対策

- 基本的知識（概念・定義など）を正確に理解すること。
⇒ 教科書1冊を丁寧に読んでおこう！
 - 事例の事実関係から論点を発見できること。
⇒ 主要な判例と学説を知っておこう！
 - 基本的知識を用いて、事例の分析ができること。
⇒ 演習書を使って実際に事例問題の練習をしよう！
- * 穴戸常寿ほか編『憲法演習サブノート210問』がおすすめ。

関西学院大学 ロースクール

出題ポイント

法学既修者

民法



民法の出題分野（最近2か年）

日程	2022年度入試	2021年度入試
A日程 (8月)	〔設問1〕 中間省略登記と債権者代位権 〔設問2〕 契約交渉破棄における責任	〔設問1〕 詐欺 および錯誤取消し 〔設問2〕 代理権濫用
B日程 (9月)	〔設問1〕 賃貸借に関する総合問題 〔設問2〕 有責配偶者からの離婚請求	〔設問1〕 取得時効と登記 〔設問2〕 定型約款
C日程 (1月)	〔設問1〕 契約不適合責任に基づく損害 賠償請求 〔設問2〕 不法行為時の胎児の法的地位	〔設問1〕 錯誤取消し 〔設問2〕 請負における所有権帰属 〔設問3〕 請負における契約不適合
D日程 (2月)	〔設問1〕 差押えと相殺 〔設問2〕 建築請負における所有権の帰属 〔設問3〕 建築途中の建物への第三者の工事 と所有権の帰属	〔設問1〕 売買契約における目的物引渡債務の 不履行と履行補助者 〔設問2〕 運送契約における保護義務と雇用契 約における保護義務

傾向と対策

A) 傾向

- **基本的な論点および民法の原則**についての理解を問うものが多い。**民法の諸原則および主要判例**の知識があれば解答は可能。
- **改正民法**からの出題が多くみられる。

B) 対策

- **基本的知識（概念・定義など）を正確に理解していること。**
⇒1冊で民法全体をカバーしている本などで基礎を学習
例えば潮見佳男『民法（全）第2版』有斐閣など。
- **主要な判例を知っておくこと！**
⇒『判例百選Ⅰ～Ⅲ』あるいは『判例30！』×5冊くらいには目を通しておく。
- **基本的知識を用いて、事例の分析ができること。**
⇒演習書を使って実際に事例問題の練習をしよう！
『民法演習サブノート210問第2版』などがお勧め。

関西学院大学 ロースクール

出題ポイント

法学既修者

刑法



刑法の出題分野（最近2か年）

日程	2021年度入試	2022年度入試
A日程 (8月)	用語説明（法律の錯誤、 焼損）＋事例問題（ひったくり、強盗の機会）	用語説明（安楽死、不法領得の意思）＋事例問題（正当防衛・過剰防衛と共犯）
B日程 (9月)	事例問題（不正融資、横領と背任）	事例問題（不作為による共犯）
C日程 (1月)	事例問題（責任能力、賄賂、事後強盗罪、共犯）	事例問題（業務妨害罪と公務）
D日程 (2月)	事例問題（放火罪、建造物の一体性）	事例問題（傷害罪）

傾向と対策

A) 傾向

- 事例問題では、罪責を問うものが出題されている。
- **A日程**では、加えて用語説明が出題（総論・各論から）。
- 事例問題は、裁判例の事実関係をもとに作成されており、**基本的な論点**についての理解を問うもの。

B) 対策

- **基本的知識**と「**判例**」の正確な理解は必須。
⇒ 教科書1冊通読 + 判例の重要な事実をおさえること。
 - 事例の事実関係から**論点**を発見する力を身につける。
⇒ 学説が条文や「判例」との関係で何故その点を議論しているのかをおさえること。
 - **事例の分析**ができる力を身につける。
⇒ 演習書を使って実際に事例問題を解く。
- * 学部授業で使用した教材や市販の教材（Law Practice 刑法など）。

関西学院大学 ロースクール

出題ポイント

法学既修者

商法



商法の出題分野（過去2年分）

日 程	2022年度入試	2021年度入試
A日程 (8月)	<ul style="list-style-type: none">表見代表取締役（会社354条）	<ul style="list-style-type: none">会社法106条本文の権利行使者の指定方法相続人に対する株式売渡請求（会社174条）
B日程 (9月)	<ul style="list-style-type: none">公開会社における通知・公告（会社201条3項・4項）を欠く募集株式の発行の効力	<ul style="list-style-type: none">事業譲渡（会社467条1項1号・2号）
C日程 (1月)	<ul style="list-style-type: none">代表取締役の解職と特別利害関係（会社369条2項）	<ul style="list-style-type: none">現物出資（会社28条1号）
D日程 (2月)	<ul style="list-style-type: none">取締役の解任（会社854条、339条）	<ul style="list-style-type: none">取締役の解任（会社339条、854条）

傾向と対策

a) 傾向

- 出題範囲（法令）は会社法（会社法施行規則）のみ。
- 会社法における1つないし2つの典型論点が出題される傾向が強い。
- 当該論点につき、必ずしも、最高裁判例が存在するわけではないが、最高裁判例のある論点が出題される可能性が高い。
- 設問は常に2つ。〔設問1〕では、**制度趣旨**や**要件**等が問われることが多く、〔設問2〕では、事例問題における当てはめが出題される。

B) 対策

- 薄くても構わないので、**基本書を1冊**しっかりと精読することが必要（司法試験受験者に定番の基本書、学部で使用した基本書等、なんでも構わないが、最新のものが望ましい）。
- 基本書を読む中で、必要に応じて**判例百選**で重要判例をチェックする。
- 市販の問題集（Law Practice 商法など）で、起案の練習をする。
→ 必須ではないが、やっておくとLS入学後に楽になる？